

第38回 東通村連合婦人会芸能発表会



日名婦人会「追分」



小田野沢婦人会「餅つき」

長年の貢献に感謝

11月30日（日）、東通村体育館を

会場に、東通村連合婦人会（伊藤貢子会長）による芸能発表会が行われました。

発表に先立ち、長年連合婦人会長を務められた竹林鶴子さんへ、伊藤会長から感謝状が贈られました。竹林前会長は平成14年から12年間会長を務められ、連合婦人会の発展に大きく貢献されました。



感謝状を受け取る竹林前会長（左）

わる「追分」「つきあげ」のほか、新舞踊など合わせて16演目が披露されました。

色とりどりの着物と地区それぞれの手さばきにたくさんのお花があがる中、趣向を凝らした舞台に笑顔がこぼれる場面も。小田野沢婦人会の「どんばんぶし」では、奥島教育長が急ぎよ舞台に連れて行かれ、「おかげ」と一緒に踊りを披露し、会場を沸かせました。



会場を沸かせた奥島教育長

演目の最後は白糠婦人会による「七福神」（表紙写真）。息の合った豪華絢爛で楽しいステージに、たくさんの拍手が沸き起きました。

38回目を数える今回は、県の無形民俗文化財に指定されている「もちつき踊り」を始め、村内各各地に伝

艶やかな踊りの数々

選会もあり、拍手と笑顔にあふれた賑やかな発表会でした。



石持婦人会「つきあげ」



大利婦人会「つきあげ」



老部婦人会「組荷方」